

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2021 年度第 12 回（2 月）理事会議事録

- ◇ 日 時： 2022 年 2 月 10 日（木）19 時 00 分～20 時 15 分
- ◇ 会 場： Web 会議併用（公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所）
- ◇ 出席者： （事務所参加） 高田、杉山、増田、田畑、山西、安保、上田、梶、岡本、赤木、
荒木、柴、竹浦
（Web 参加） 井戸田、山田、久保田、井口、谷川、上地、山本、中尾
- ◇ 議 長： 高田
本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いにできることを確認し議案の審議に入った。

【 討議内容 】

I. 行動報告（1 月分）

- 1 月 8 日 日臨技執行理事会議
（Web 参加） 竹浦
- 1 月 8 日 日臨技予算会議
（Web 参加） 竹浦
- 1 月 8 日 第 6 回 大臨技実務統計講座（Zoom）
山西
- 1 月 12 日 日臨技ピペット編集会議
（Web 参加） 竹浦
- 1 月 13 日 理事会
（事務所参加） 高田、井戸田、杉山、田畑、山西、安保、梶、岡本、赤木、荒木、柴、竹浦
（Web 参加） 増田、山田、久保田、井口、上田、谷川、山本、上地
（欠席） 山本、中尾
- 1 月 15 日 大放技・大臨技合同フォーラム
高田、増田、岡本、上地、赤木
- 1 月 15 日 第 4 回 PCR 実技講習会
高田
- 1 月 16 日 第 5 回 PCR 実技講習会
高田
- 1 月 18 日 渉外部会
（事務所参加） 岡本、赤木
（Web 参加） 増田、上地
- 1 月 19 日 総務庶務・広報・会計部会
（事務所参加） 杉山、梶、山田
（Web 参加） 井戸田、谷川、上地
- 1 月 20 日 第 71 回日本医学検査学会共催セミナー提供品打合せ
梶、上田

- 1月21日 宮島参議員政経セミナー
(Web参加) 竹浦
- 1月21日 組織部会
(Web参加) 増田、田畑、井口、上田、谷川
- 1月22日 第7回 大臨技実務統計講座 (Zoom)
山西
- 1月22日 2021年度 第37回技師長会 (Zoom)
(事務所参加) 増田、上田
(Web参加) 高田、田畑、井口、谷川
- 1月22日 核酸増幅検査(LAMP法)実技研修会
高田
- 1月22日 日臨技理事会
(Web参加) 竹浦
- 1月23日 タスク・シフト/シェアに関する 厚生労働大臣指定講習会
田畑、井口、岡本、谷川
- 1月24日 第71回日本医学検査学会 第15回実行委員会
(事務所参加) 高田、井戸田、杉山、増田、田畑、山西、安保、梶、
上田、岡本、赤木、荒木、竹浦
(Web参加) 山田、久保田、井口、谷川、山本、上地、中尾
- 1月26日 会計予算審議会
(事務所参加) 高田、井戸田、杉山、増田、田畑、山西、安保、岡本、荒木、柴
(Web参加) 山田、梶、久保田、谷川
- 1月26日 常務理事会
(事務所参加) 高田、井戸田、杉山、増田、田畑、山西、安保高田、岡本、赤木
- 1月26日 日臨技コロナ対策会議
(Web参加) 竹浦
- 1月28日 精度管理部会 (メール会議)
山西
- 1月29日 第8回 大臨技実務統計講座 (Zoom)
山西

II. 経過報告

1. 事務局 (報告者: 井戸田副会長)

〈総務庶務部〉1月19日 (水) Web会議併用にて開催した。

1. ネットワーク HDD (NAS) について検討した。
2. 2022年度大臨技ニュース発行スケジュールについて検討した。
3. 賛助会員の申し込み状況について検討した。
4. 会長賞盾について検討した。
5. 大臨技のみ会員の対応について検討した。
6. 学会式典の招待状について検討し発送した。

7. 2022 年度 総務庶務部、広報編集部の事業予算について検討した。

〈広報編集部〉 1月19日（水）Web 会議併用にて開催した。

- ・大臨技ニュース 2022 年 1 月号（第 396 号）を発行した。
- ・大臨技ニュース 1 月号の Web 版を配信した。
- ・大臨技ニュース 2 月号（第 397 号）を編集した。

2. 財務局（報告者：杉山副会長）

〈会計部〉 1月19日（水）Web 会議併用にて開催した。

- ・12 月度収支決算書を作成し、詳細を確認した。
- ・事務員 1 月分給与を支給した。
- ・2022 年度各部事業計画・予算案を作成した。
- ・2022 年度各部事業計画・予算案について予算審議会議を開催した。

3. 事業局

〈渉外部〉 1月18日（火）Web 会議併用にて開催した。（報告者：増田副会長代理）

1. 2021 年度冬季献血活動（通算 57 回）について確認を行った。
 - ・2022 年 2 月 19 日（土）10：00～16：30 京橋駅前 J R 京阪連絡通路。
2. 血液センターより FM 大阪「よしもとラジオ高校～らじこー」「愛です！circle」への出演依頼：
1月24日（月） 清水前部長、川井委員
3. 12 月渉外部事業の活動報告を行った。
 - ・全国「検査と健康展」（12/18）、HIV 予防啓発講演会（12/19）、
第 11 回大臨技がんフォーラム（12/19）
4. 2022 年度渉外部予算案について説明した。
5. 理事会報告を行った。

〈組織部〉 1月21日（金）Web 会議併用にて開催した。（報告者：田畑常務理事）

1. 技師長会について 開催日：2022 年 1 月 22 日（土）（WEB 開催） 予定
 - ・最終の打ち合わせを行った。
2. 施設連絡者会について 開催日：2022 年 2 月 19 日（土） 予定
 - ・今回は事務所には集まらず、完全 web での開催を行うとの報告があった。
3. スク・シフト／シェア講習会について
 - ・今後の開催についての報告があった。
4. その他
 - 1) 学会の実務委員について
 - ・当日参加可能な委員を募った。
 - 2) 2 月の地区責任者会について
 - ・チーム医療の責任者と合同で行う予定であったが、事務所での人数が多くなるため今回は見送る旨の報告があった。

〈精度管理部〉 メール会議

（報告者：山西常務理事）

- ・今年度標準化サーベイ報告会の役割分担、準備進捗状況について確認した。
- ・来年度標準化サーベイの準備状況等について確認した。

〈学術部〉 開催なし（報告者：安保常務理事）

・第71回日本医学検査学会における特別企画（コマ割り、委嘱状、ハンズオンなど）、一般演題査読についてメールにて検討した。

Ⅲ. 報告事項

1. 職務執行状況報告について（会長・副会長・常務理事）

- ・高田会長、井戸田副会長、杉山副会長、増田副会長、田畑常務理事、山西常務理事、安保常務理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。
- ・2022年1月における役員行動報告・役員各部報告があった。

2. 大臨技会長賞について（梶理事）

- ・上記についてサンプル画像が提示され、価格は9,167円/個であると報告された。
- ・各学校より送付された推薦状をもとに盾の作製を発注した。（5枚）。

3. 大臨技のみ会員に関するホームページ情報について（山田理事）

- ・ホームページ上では“大臨技のみ会員”という表現を用いないようにしている。
- ・以前は日臨技・大臨技に加入する際のメリット・デメリットを表にして掲載していたが、メリットのみ掲載するように変更した。

4. NAS 保守追加加入について（山田理事）

- ・NAS 本体の耐用年数は3～5年を想定し、追加の保守は契約せず、無料の保守（本体3年、HDD1年）のみで運用することにした。
- ・NAS 導入に関して、2022年度予算は当初の予算通りで変更はなし。

5. 第71回日本医学検査学会の進捗について（増田副会長）

- ・現在、査読委員に一般演題の査読を依頼している。
- ・特別企画については依頼状が届いている。
- ・次回の会議は2月12日（日）15時から予定している。

6. 日臨技関連事業について（竹浦参与）

- ・日臨技関連事業については昨年同様で変更はないと報告があった。
- ・日臨技有功賞は該当者が無いときがあるので基準を変更することを検討している。
- ・個人情報保護法に従い、永年職務精励賞の表彰該当者名簿は施設名や会員番号は公表せず氏名のみ公表する。技師会がその情報を必要とする場合は、都道府県技師会に対して資料を配布する。

7. 役員候補者選出について（梶理事）

- ・役員候補者選出委員は昨年度と同じで変更はない。
- ・2月22日に2021年度第2回役員候補者選出委員会が開催される。
- ・増田副会長が参加することとなった。

8. その他

(i) タスク・シフト/シェアに関する 厚生労働大臣指定講習会について（谷川理事）

- ・上記について1月30日（日）、2月27日（日）開催分はコロナ感染拡大で参加者の欠席が増加したため中止となった。
- ・開催は次年度の4月・5月に予定している。
- ・ホームページへ今後の詳細を掲載することにする。
- ・支払い済みの参加費は日臨技で保管されているので次回の参加費として扱われる。
- ・延期になった場合、支払い済み参加費の領収証に関する取り扱いについては、日臨技で検討すると

報告があった。

IV. 議 題

1. 2022 年度各部事業予算案について（会長、副会長、常務理事）

- ・各部予算案に事業分類を追記し、次年度の予算書案が提示され前年度との増減の説明があった。
- ・当初の予算案では利益が 156 万円ほどあるので収入の部の生涯教育助成金・学術部門参加費、支出の部の大臨技医学検査学会の予算を修正して増減 0 とした。
- ・以上により公益比率は 72% となり 2022 年度予算が承認された。
- ・2022 年度大臨技事業計画案については、2022 年度各部事業予算案とすり合わせを行った後、次回理事会までにメール審議を行う。

2. 日臨技令和 4・5 年度理事候補者の推薦について（高田会長）

- ・上記について日臨技へ 3 月 11 日までに返信する必要があるが、次年度の会長がまだ決定されていない現状について検討し、会長に一任することで承認された。

3. 対面式研修会用感染対策マニュアルについて（高田会長）

- ・大臨技ホームページに掲載されている感染拡大防止ガイドラインをもとに上記についての内容を編集しなおすことになった。

4. その他

(i) 豊中市衛生検査所精度管理委員の推薦について（高田会長）

- ・次年度も引き続き杉山副会長、山西常務理事を推薦することが承認された。
- ・清水氏に次年度もお願いできるか確認し、困難な場合は病理部門長の横田氏にお願いすることで承認された。

(ii) Zoom 契約について（安保常務理事）

- ・現在、Zoom を 2 契約しており 100 名会議用と 500 名大会議用で契約しているが研修会が重複する場合があるのでもう一つ契約増やしてほしいと学術部より提案があった。
- ・生理検査部門が単独で契約して運用している VIMEO を次年度は事務所で契約するようにはどうか提案された。
- ・Zoom ベーシック 1 件、500 名大会議 1 件、ウェビナー 1 件、VIMEO 1 件を契約すると 1 年間の費用は 323,980 円であると報告があった。
- ・次年度について上記の契約が承認された。
- ・ウェビナー使用方法について事前の説明会（Web）を実施することとした。